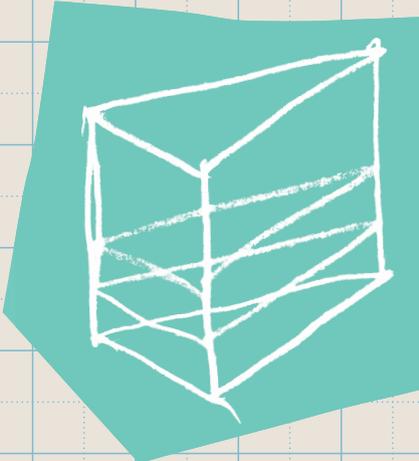
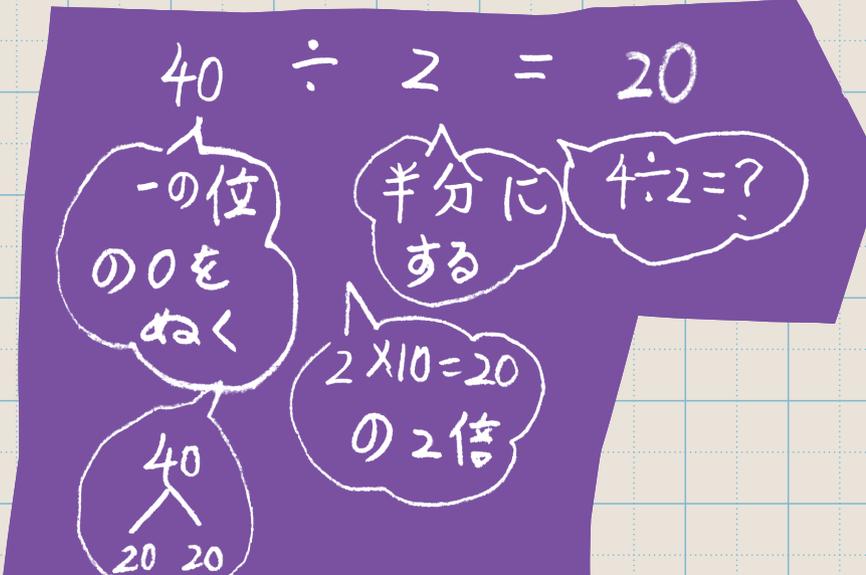
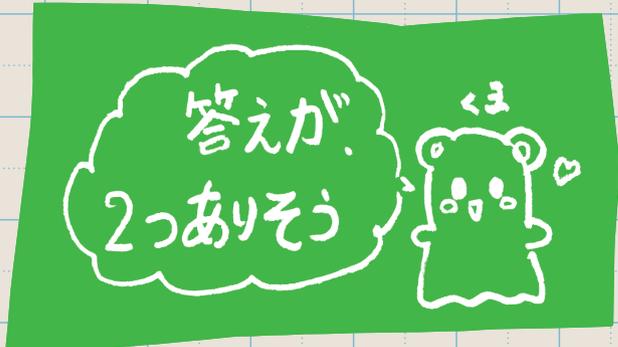


**算数で、個育て。**



0 - 9 00  
どうや、たらいい？



12×3の答えは、36のひとつだけ。

でも、逆に36になる式は？

と聞けば子どもたちの目の色が変わります。

4×9、9×4、6×6と胸を張る子もいれば、

(10+2)×3と得意気に答える子もいる。

そう、算数は個性を育てる。

そしてそのつづきがあります。

(10+2)×3が分からない子に、

分かる子が教えはじめる。また別の子が、

「でも、4×10-4もあるよ」と違う視点をもたらす。

そうやって、

子どもたちの力でひとつの問題を解いていくと、

クラスに新しい価値観が生まれます。

それらの経験はすべて、

社会で生きていくための基礎となるはずです。

予想もつかない未来を

生きていくことになる子どもたちへ、

私たち大人が伝えるべきは、

どんな未来が来ても、自分を十分に

発揮できるようになるための力だと思っています。

そのために必要なのは、知的好奇心を持つこと、

自分で考え行動すること、論理的に考えてみることに、

さまざまな人と共生・共創すること。

それらを、算数だけでなく、国語、社会、理科、

英語、体育、音楽、図工など、

すべての科目や体験活動を通して伝えていきたい。

明星小学校の6年間ですごした時間はきっと、

人生を謳歌していくための力になる。

それが、明星小学校の考えです。

1 がつ 10 にち 水 ようび No. 100

36? 12 × 3 の やり 方 を 考 え よ う。

自分の考え

10 × 3 = 30  
 + プラス  
 3 × 2 = 6  
 30 + 6 = 36

図(1つ目) 図(2つ目)

☆☆☆  
 ↓  
 12こ  
 ある

☆☆☆☆☆☆  
 ☆☆☆☆☆  
 ↓  
 3こ  
 ある!

くろりんは?

1 がつ 10 にち ようび

しむらさん 12 × 3 = 12 + 12 + 12 = 36

12 × 3 = 3 × 12 (くろりんは?)

10 2

考え方 12の星

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

このパット3つある!

田中さん 大田さん

12 × 3 の ほか の 分け 方

12 × 3 = 36 6 6	○○○○○○○○○○
6 × 3 = 18	○○○○○○○○
6 × 3 = 18	○○○○○○○○

おらさん せさん  
 9 × 4 = 36

# 算数で、個育て。



明星の算数授業

## 算数は、人間力。

覚えることや正解することよりも、  
答えに辿り着くまでのプロセス、  
その中で新しい問題を見つけるプロセスを  
大切に、「探究する心」を育てています。

「教えて育つ」のではなく  
「自分で学んで育つ」と、  
子どもはその先を考えられるようになります。  
総合的な学習の時間だけでなく、  
どの教科でも「探究学習」に取り組む。  
これが、本校のビジョンです。

算数の授業においても、  
教員は、子ども自身が問題を発見したり、  
自ら解決したりするためのサポートを担い、  
授業中は「とにかく話し合っている」という  
雰囲気を作ります。

1クラス35人の子どもたちが  
それぞれに補完し合い、  
多様な考えがあることを知り、  
合意形成を図りながら解決策を作り上げる。

算数活動を通して  
こうした経験を学んでいます。  
だからこそ教室は常に  
「考えることが楽しくてたまらない」という  
ワクワク感で溢れているのです。

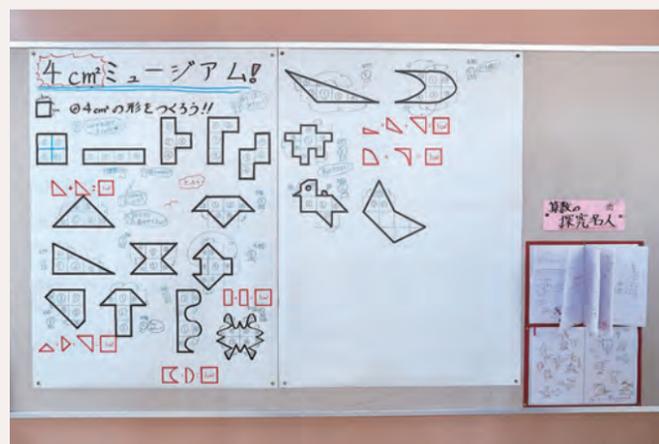


“教える”のではなく“引き出す”授業。

そのための「教師力」。

子どもたちから“引き出す”授業を行うことは、簡単ではありません。  
また、保護者は学校を選ぶことはできますが、担任を選ぶことは  
できません。ですから本校では、「誰が担任になっても6年間幸せに  
できます」と言えるようにしたいと考えました。そのために、「授業  
観」「教材研究力」「学習指導力」「人間性」の4つを軸に研鑽を積ん  
でいます。

教員は「自分が一番いい」と思って授業をしています。果たして  
それが本当によいのか誰も教えてくれません。そのため学内外の先  
生に授業を参観していただく研修機会を多く設け、視野を広げる活  
動につなげています。こうした活動が、教師力の向上につながり、  
子どもたちにより影響を与えると考えています。



廊下に貼り出された「4cmミュージアム」と  
「算数の探究名人」の掲示

探究心を刺激する課題設定は、教師の腕の見せどころ。子どもたちの発見や  
アイデアは、教室外にもオープンにされ、自然と学び合いの空気が生まれる  
工夫をしています。

クラスみんなつながりながら、  
一人ひとりの力を伸ばす。



算数科 平井 哲先生

明星小学校で大切にしていることは、「算数は答えを求めることが  
目的ではない」ということです。

自分が今までの学習や生活で身につけたことを使って、新しい問題  
をどのように解決しようとするのか、それを私たちは問題解決能力と  
呼んでいます。算数は、他の教科に比べて特に学習内容のつながりが  
深い教科です。そのため、問題を解決するためには、一人で立ち向かう  
より同じ学習を積み重ねてきた友だちとの学び合いを通して行うこと  
が大切になるのです。

算数を通して学習がつながり、そして子どもたち同士がつながるこ  
とにより、子どもたちの人生の問題解決をしていくヒントにしてほしい  
と考えています。



子どもの成長についてのイメージ

本校では個と一緒に集団を育てる中で、さらに個の力を育てていくこ  
とを大切にしています。現在では、このような個別最適な学びと協働的な学  
びが重要だと言われてはいますが、何年も前からこの取り組みを進めてい  
ます。

# 明星の算数は ココがおもしろい!



9:00 9:05

ぎょうねん  
凝念で授業がスタート



授業開始5分間で思考力ゲームを行います。AA授業 (Arithmetic Activity) と呼んでいますが、大きく分けて「数」と「図形」に関するゲームやパズルです。発達段階に合わせて、図形感覚や数感覚をより豊かなものに育てます。

「数」に関する一例として、4つの数字でたしたりひいたり、かけたりわったりして、決められた数字を求めるゲームがあります。簡単なようでとても奥が深く、四則演算の技能を高められます。

## AA授業<数や図形のゲーム>

## 主体性を促すサポート

こちらが教えたいことを、子どもたちから引き出すために、教師は一步引いて、子どもたちのアクションに合わせて授業を行います。また「とにかく話したい」という雰囲気大切にします。

もし間違えた意見が出たとしても考え方を尊重します。そうすることで、子どもたちが少しずつ話すようになっていきます。



9:10

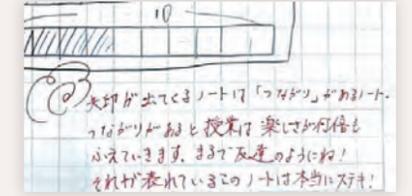
## グループワーク(探究活動)

友だちに聞き、教わり、そして教えてあげることが大切で、グループワークにも取り組んでいます。子どもたち同士の学び合いを大切に、自分の理解を友だちに伝えるということから、自然と表現力が身につく環境を実現しています。

## ノートによるコミュニケーション

ノートは黒板を書き写すのではなく、自分や友だちの考えを書いたり、自分の理解が深まるように作ろう、と指導しています。希望者は、教員に提出することができ、教員はコメントを書いて返却します。

先生への提出だけでなく、子ども同士での見せ合いなどもあり、ノートのコミュニケーションから様々な気づきを広げています。



※教員がコメントを入れた算数ノート



9:40 授業後

## ICTを活用して意見を共有

従来は、授業中に意見交換を行うには、席が近い友だち2~3人の意見を知ることで精一杯でした。現在では、ICTを活用して、授業中にクラス全員の考えをつかめるようになってきました。またその中で、他者に伝える表現力も養っていきます。

## 希望者は授業後にノートを提出

手を挙げて発言ができる人だけでなく、手を挙げる自信はないけれど小さなきっかけをつかめている人もその価値を認めてあげたいと考えています。例えばそれが「ノート」でも。

そのために、希望者にはノートの提出を勧めています。回数を重ねるごとに、自分の考えを「図」「式」「言葉」を用いて自由に表現するようになっていきます。

## 児童インタビュー | 算数大好き! 明星小学校の子どもたち

### 2023年の算数オリンピックで、 金賞を受賞しました。

1年生の時から算数オリンピックのキッズBEE (小学1~3年生対象) に参加していて、1年生の時は銅賞をとり、3年生の今年は金賞をとりました。もともと算数が好きで、たまたま算数オリンピックのことを知って、お母さんに勧められて過去の問題を解いてみたらおもしろかったので、やってみようと思った。

最初のトライアルでは2000人くらいの方が挑戦するので、ここを抜けるのも大変です。ファイナルでは少しひねった問題もあるので、気をつけて解かないといけません。でも、そんな難しい問題を一人で解けた時が、算数をやっていて一番楽しいです。

今年はキッズBEEが最後の年だったのでちょっといつもより緊張しました4年生になったら次のクラスに挑戦するので、今は苦手なところを重点的に解きながら、いろいろな問題を経験しています。算数オリンピックの次は、中学生で広中杯や数学オリンピックに挑戦して結果を残したいと思っています。そして、いろいろな問題を勉強して、将来は数学者になるのが夢です。



Kさん(3年生)

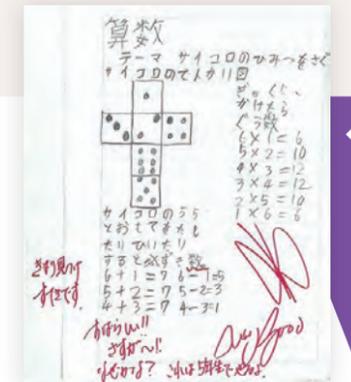
### 算数で新しいことを発見したら、 ぜんぶノートに書いています。

1年生の頃にお風呂でかけ算をしていたら、二の段と九の段は  $2 \times 9 = 18$  と  $9 \times 9 = 81$  みたいに答えの数字が逆になっていることに気づきました。さらにいろいろ調べて、それをノートに書いて校長先生に渡しました。校長先生は、算数が専門のすごい先生だと聞いていたからです。

そうしたら返事をくれたので、他にも自分が考えたことを書いて校長室に持っていきようになりました。今は、不可能立体(注1)をやっていて、ペンローズ四角形(注2)に見える立体の展開図などを自分で考えて校長先生に見せています。

将来は、宇宙飛行士になって、どこかの星の石を持って帰り、火災や地震に強い家をつくりたいと思っています。

(注1) 立体のように見えるが、実際に立体として作ることができないように感じる「不可能図形」と呼ばれる絵がある。その中には、実現できるものもあり、不可能図形を実現した立体のことを不可能立体という。  
(注2) 「ペンローズの四角形」は、四角柱がねじれたようにつながっている不可能図形。



←Tさんの算数ノート



Tさん(3年生)

## コミュニケーションを 意識した多彩な英語プログラム。



### 46年の実績をもつ英語教育

2020年度より小学校での英語教育が必修化され、グローバル化に対応できる人材が求められています。公立校では今、急ピッチで英語教育の充実が図られていますが本校では、昭和50年から英語を母国語とする教師による英語授業を開始しました。以来46年間、各学年英語を母国語とする教師による授業が行われています。

### 本校英語教育の特徴

本校の英語教育の特徴は2つあります。ひとつは、1年生から週2時間、6年生では週3時間という多くの時間数が確保されているということです。もうひとつは、学んだ多くの知識やスキルを発揮できる授業外の活動が数多く用意されていることです。3日間英語漬けの生活を行うEnglish Camp、英語の暗唱大会であるRecitation Contest、2023年度は全校児童を対象とした大学留学生との交流会、4年生による日本の良さを英語で発表する活動もありました。英語を身につけることも大切ですが、アウトプットの機会を通して試行錯誤していくことも、コミュニケーション能力を育む上で重要な過程だと考えています。ICTや英語の本、オーディオ機器を使いながら英語のシャワーをたくさん浴びせて、1～6年生は楽しむように学びます。

### 多くのトライアル&エラーを

自信のなさや「間違っているかもしれない」という不安は、英語学習では一番の敵です。「ひとまず言ってみよう」「試してみよう」と授業中にどんどん発言を促しています。多くのトライアル&エラーを通じて成長してほしいと願っています。

### 英語授業の特徴

私学の特性を生かして、文科省検定の教科書ではなく、イギリスのオックスフォード大学出版局のテキストを使用しています。その他の教材も、子どもが取り組みやすい身近な話題を取り上げ、英語の4技能(speaking, writing, reading, listening)を偏りなく身につけられるように授業を工夫して行っています。

## 理科学習のキーワード 「ふしぎ発見!!」。



## 「なぜ?どうして!?!やってみよう!!」 なるほど理科

### 低学年理科のカリキュラム

1・2年生の「くぬぎの時間」に、ゴムや磁石の力、豆電球を使った簡単な実験、昆虫や植物の飼育栽培・観察など、理学的内容の充実を図り、興味・関心を深めます。柔軟な思考で吸収力の高い低学年のうちから、理科教材や身近な理学的事象に直接触れ、五感を働かせて楽しく活動させています。子どもたちの理科に対する関心や探究心を芽生えさせ、「理科が嫌い」、「理科ばなれ」を防ぎ、「理科好きな子」を育てることができると考えています。そして、3年生以上の学年では実験や観察の時間を充実させることで、科学的な見方や考え方を高めていくことができます。

### 実体験を重視したカリキュラム

明星小学校では、広い畑や林など豊かな自然を生かした昆虫や植物の飼育や栽培、観察など子どもたちが直接見て触れて感じる実体験を重視しています。また、隣にある東京農工大学と連携しながら、動物との触れ合いや専門的なお話をうかがうなど、小学校だけではできない貴重な体験を各学年で行っています。

### 授業を行うにあたって心がけていること

- 1 身の回りの事象から疑問を抱く
- 2 実験・観察を通して不思議を知る
- 3 不思議のスパイラルを感じる

理科では不思議に思うことから学習が始まります。その不思議について観察や実験で調べ、「なるほど、そうか」と理解し、「もっとないか?」と探究していきます。やや難しい実験を通して知的好奇心を引き出し、探究心を育て、失敗を恐れず粘り強く取り組む姿勢を育てていきたいと思えます。

「なぜ?」「どうして?」「やってみよう!!」この知的好奇心のスパイラルを、これからも大切にしていきたいと思えます。

# 「体験に基づき、自分で考え、行動し、

# 友だちと伝え合える学び方」を大切にしています。



国語は、すべての教科の基礎となる教科です。本校では、教材を通して、論理的思考力を育てることに力を入れています。物語文、説明文、詩それぞれに、読み解くためのきまりや用語があります。それらを低学年からしっかり学んで、高学年では、そのきまりや用語を自分で活用しながら、根拠を持って論理的に考え、文章を正しく読み取れる力をつけていけるように、指導をしています。

日々の日記は、文章力をつけるだけでなく、その日を自分自身と向き合って振り返る貴重な時間にもなっています。さらに、全校で漢字検定にもチャレンジしています。毎年90%前後の合格率です。

1月には、書き初め会を行っています。日本の伝統文化を大切にすることも育てています。

国語 / Japanese



一般的に社会科の授業は、「調べる」「考える」「わかる」活動が展開されますが、本校では、社会科で学んだことを、その後の学習や社会に生かす活動として位置づけ、社会に関わろうとする意識を養うようにしています。その実現のために、「あれ?」「どうして?」といった子どもたちの追究意欲を高める教材を身近なものから選択し、子どもたち自身が興味を持って取り組めるような授業を心がけています。

日々変化する現代社会において、情報をどう選択して、どう活用するのか、未来に向けて自分の考えをどう発信していったらいいのか、子どもたちと共に考えています。

社会 / Social studies



道徳教育を学校生活のあらゆる場において、繰り返し実践していこうという明星学苑創設者「児玉九十先生」の教えが代々受け継がれ、日々実践しています。

授業では、実際の生活場面を設定しながら、その時々自分のすべき正しい行動を考えたり、相手の気持ちになって物事を考えたりする場面を積極的に設けています。道徳の授業で学んだことを普通の生活で生かせるような授業を目指しています。

また明星小学校の道徳教育として、「凝念」に力を入れています。創設以来受け継がれる心の教育を日々大切にしています。

道徳 / Moral Education



友だちと一緒に音楽を作曲することの素晴らしさを実感したり、曲のよさを見つけて共感したりすることで心が磨かれるように取り組んでいます。友だちと関わりながら音楽を楽しむことによって、新たな視点やよいところを見つけて自分の演奏に生かすことができます。

毎年開催される音楽会では、低学年が高学年の演奏を憧れの眼差しで聴き、高学年は低学年を見守るように聴く姿がとても印象的です。会場内が温かな空気に包まれる、素晴らしい時間を全校児童で過ごします。

音楽 / Music



「心をこめて丁寧に」という気持ちを大切に、自分だけの色や形を探しながら創造力を働かせて表現をする造形活動を目標としています。紙や木、土、石などの素材や、それらを扱う様々な道具に触れさせて表現の幅を広げ、感性・創造性を豊かなものにするよう取り組んでいます。

低学年では加工のしやすい素材や道具に親しみながら、色形の多様性と、造形の基礎基本を学びます。中学年では、扱う素材や道具、表現の幅を広げ、高学年では、培ってきた感覚や技術を生かして、「用途を考えた造形制作」を行い、中等教育へ向けての礎を定着させます。

図工 / Art&Craft



将来、どんなスポーツに出会っても「おもしろそう!」「できそう!」と思える心とづくりを目指しています。特に低学年から動ける体づくりを意識し、様々な動きを行う中で、運動の感覚を高めていきます。6年間の心と体の発達段階を考慮して、スモールステップを踏んだ独自のカリキュラムを作成し、授業を行っています。また、思わず子どもたちから動きたくなくなる運動を行っていく中で、男女分け隔てなく支え合い、補助し合い、応援し合い、高め合える活動を積極的に取り入れています。

体育 / Physical Education



家庭科では、衣食住に関する実践的・体験的な活動を大切にしています。その学んだ知識を生かして、生活をよりよくしようと工夫する能力を育てています。

例えば、5年生の最初には、全く裁縫の経験がなくても、5年生の終わりには、手縫い、ミシン縫いができるようになります。そして、6年生の最後には、自分の好きな作品を工夫して製作することができるようになります。また自立に向けて、家庭生活の中での自分の役割について考えたり、金銭の使い方や環境に配慮した生活について考えたりしています。

家庭科 / Home Economics

## “チーム明星”で高め合う「教師力」



校長 細水保宏

学校にとって、先生方の力は宝です。ですから、先生方の力をいかに伸ばすかということが校長の役目だと思っています。

本校独自の研修として、教員同士で教材や言葉かけなどについて意見交換しながら研鑽を深める「校内授業研究」(月1回)、学外の先生方に研究授業を参観していただく「研究発表会」(年1回)、そして、教員自身が算数の楽しさを味わい授業力を向上させるために、他校の先生方にも参観していただく「明星算数講座」(年3回)を実施しています。

同じ物を見た時に、いろいろな見方があるということが感じられる場にしたいと考えて始めました。学校の中で意見交換ができる機会はとても大切なのです。

保護者の方々に「この学校に入ってよかった。素敵な先生に出会えたから」と言っていただけるように、“チーム明星”で切磋琢磨しながら高め合っていきたいです。



### 校内授業研究(月1回)

本校独自の研修として、教員同士で教材や言葉かけなどについて意見交換しながら研鑽を深める研修。

### 研究発表会(年1回)

学外の先生方に研究授業を参観していただく会。

### 明星算数講座(年3回)

教員自身が算数の楽しさを味わい授業力を向上させるために、他校の先生方にも参観していただく会。



## メディア掲載 著書など

明星小学校の特徴は、発信力をもって活動している先生が多く在籍していることです。自ら発信できる教員であり続けるために、積極的に外からの評価を受け、常に最先端の教育技術を身につける。真の教師力をもった教員を育てる土壌を学校全体で大切にしています。

### メディア掲載

朝日新聞教育面の連載「花まる先生 公開授業」で算数の授業の様子が紹介されました。



算数科 平井 哲先生 (明星大学非常勤講師)



算数科 河合 智史先生 (全国算数授業研究会 幹事)

### 著書



体育科 夏苺 崇嗣先生 (筑波学校体育研究会 理事 / 東初協学級経営部会運営委員)

### 連載

小学校教員のための教育情報メディア「みんなの教育技術」(小学館)で連載を執筆。



体育科 風間 啓介先生 (東京私立初等学校協会 体育研究部主任)



探究

## 「心が育つ、感動ある体験プログラム」の実現を目指す。

明星学苑の「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」という建学の精神のもと、時代の変化を注視しながら、常に教育プログラムをアップデートしていく必要があると捉え、「心が育つ、感動ある体験プログラム」の実現を目指しています。その中で現在、「探究学習」を導入しています。

探究学習とは、児童の思考力や判断力、表現力などの育成を目的として、問題解決的な活動を発展的に繰り返していく一連の学習活動のことを言います。児童自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら学習を進めていきます。

明星小学校ではより充実した探究学習を実現させるため、5・6年生の総合的な学習の時間では「ゼミ活動」を導入しています。自分が興味のあるものをもとに立てた課題に合わせて所属するゼミを選択し、同じような課題を持った児童と一緒に探究学習を進める環境を整えています。

問題発見



問題追究

### 明星小学校 ゼミ探究活動



#### ゼミ探究フィールド

- 文化ゼミ**
- Field1 衣・食・住
  - Field2 アート・音楽・演劇
  - Field3 スポーツ

- 国際ゼミ**
- Field1 コミュニケーション
  - Field2 国際文化・交流
  - Field3 国際関係

- 社会ゼミ**
- Field1 歴史
  - Field2 現代
  - Field3 メディア

- 理数ゼミ**
- Field1 数学
  - Field2 理学
  - Field3 情報

## 問題発見

自分が興味を持っているものをもとに、自分が探究していきたい課題を見つけしていきます。探究学習を進めていく上で、課題を見つけることが非常に重要であり、難しいプロセスでもあります。課題を見つけるスキルとして、児童は「イメージマップ作り」と「ブレインストーミング」にチャレンジしています。「イメージマップ作り」では、自分が興味のあることを分析し課題につなげること、「ブレインストーミング」では、協働的にテーマを考えることで、自分が取り組みたい課題を見つけることを目的としています。

## 問題解決

自分が探究する課題に合わせ、情報を収集・分析し、そこから自分の考えをまとめていく活動を行います。情報を収集する活動としては、「取材」や「アンケート」、自分の考えをまとめていく活動としては「プレゼンテーション資料の作成」を行なっています。



## 問題追究

自分で進めてきた探究が、どんなことに生かされ、つながっていくのかを考えることも大事なプロセスとなります。自分の考えが学校の課題解決になるものや地域貢献になるものがあれば、これから自分が進める探究学習の新たな課題を発見することにつながっていきます。



この活動については専門家の方の知識や経験と触れ合うことを大切にしています。専門家の方を講師に招いたワークショップや、取材活動も積極的に進めていきます。



探究学習のプロセスを一周させるだけで終わらせることなく、次の探究につなげるよう、自分の探究をまとめていきます。自分で立てた課題に対して継続的に追究できるように、ゼミ活動の継続と明星中学校との連携を図っています。

体験教育

# 感動の数で心を育てます。

緑豊かなキャンパスで、一年を通して心躍る行事がたくさんあります。本物に触れ、見て、聞いて考える活動を通して豊かな心と賢さを育みます。

### 全校／ユニバーサルウィーク

近隣の大学とコラボレーション。留学生の方から、文化や風習について教えていただきます。



### 5年生／HEART Global

英語を使いながら歌って踊り、仲間とのコミュニケーションを大切に3日間でミュージカルを作り上げる活動です。



### 4～6年生／English Camp(希望制)

英語漬けの2泊3日を過ごします。英語のシャワーが子どもたちを成長させます。



### 3年生／TGG

体験型英語施設 TOKYO GLOBAL GATEWAYで1日英語活動を行います。



### 全校／運動会

競技中心の運動会。3色に分かれて学年の垣根を超え、優勝目指して力を合わせます。



### 1年生／お鷹の道

小学校の近くをハイキング。たくさんの自然に触れ合う初めての校外学習です。



### 4年生／川越校外学習

府中市以外でも古くから受け継がれてきた文化について知り、知見に磨きをかけていきます。



### 3年生／郷土の森校外学習

社会科「昔の道具」の学習として、実際に見たり、触ったりする体験を通して学びを深めます。



### 5年生／田植え

小学校にある田んぼで田植えをします。



### 6年生／鎌倉校外学習

事前に計画を立て、交通手段や見学場所などを自分たちで決めていきます。



### 2年生／カレーパーティー

自分たちで育てた野菜を、自分たちで調理していただきます。



### 全校／明星祭

子どもたちのための特別な緑日。幼稚園、中学校・高等学校でも同日に開催され、学苑全体がにぎわいます。



### 5年生／校外学習

社会で学んだ知識を活かし、工場見学を通して学びを深めます。



### 2年生／府中の森校外学習

次年度のクラス替えを考え、3クラス混合のグループで活動を進めます。



### 6年生／都内見学

国会議事堂に行き、見聞を広めます。



【1年生】  
7月

### たかおの教室

学校をはなれ、1泊2日の宿泊です。  
初めての宿泊学習は、1年生の心と体を大きく成長させます。



【4年生】  
9月

### 秋の学校

山梨・河口湖へ2泊3日の秋の学校へ出かけます。  
キャンプファイヤーやハイキングを通して、友だちとの絆を深めます。



【2年生】  
7月

### 緑の教室

山梨・清里へ1泊2日の緑の教室へ出かけます。  
散策を通して自然と触れ、友だちと協力しながらアクティビティを行うことで心を育みます。



【5年生】  
6月

### 山の教室

長野・諏訪湖へ2泊3日の山の学校へ出かけます。  
農業体験で自然に触れ、飯盒炊飯で友だちと協力することの大切さを学びます。

宿泊学習

友だちと一緒に  
過ごした時間が  
私たちが大きくします。



【3年生】  
6月

### 海辺の教室

千葉・鴨川方面へ2泊3日の海辺の  
教室へ出かけます。磯の観察では、たくさん  
の発見があります。



【6年生】  
10月

### 修学旅行

京都・奈良方面へ3泊4日の修学旅行。  
世界遺産の名所や歴史のある施設を  
事前に調べて計画を立てます。計画する力、  
主体的に行動する力などを育みます。

## 緑豊かなキャンパスが感性を磨きます。

### 心を育てる「ぎょうねん凝念」

目を閉じて姿勢を正し、心の働きを一点に集め、精神を集中させる「凝念」を行っています。

物事の始まりと終わりの切り替えに凝念を行うことで、心を整え、集中して次の行動に移すことができます。心の成長につながる「凝念」の教えは、明星学苑の創立以来受け継がれており、教育の柱として現在も大切に実践しています。

※成蹊学園創立者中村春二先生が考案



### 委員会活動

運営／集会／生活／環境美化  
保健体育／飼育栽培／図書／放送テレビ

### クラブ活動

造形／手芸／科学実験／和太鼓  
ミニバスケットボール／一輪車／ダンス  
ティーボール／コンピューター（プログラミング）  
スポーツダーツ／将棋



### 生活時程表

		月	火水木	金	土
予鈴					
本鈴					
朝の会	8:25~8:35				
児童朝会 国語学習	8:35~8:50	全校 朝会	朝国語	全校 集会	
1	8:55~9:40				家庭学習日
2	9:45~10:30				
ほのぼの (15分間)	10:30~10:45				
3	10:50~11:35				
4	11:40~12:25				
昼休み	12:25~13:10				
5	13:15~14:00				
6	14:05~14:50				
クラブ 委員会 (50分間)	14:20~15:10				

※月曜日は隔週でクラブ活動(4~6年生)と、奉仕委員会活動(5~6年生)を行う。  
※朝の国語学習は、作文、漢字・読書等の内容を行う。(15分間)

### お弁当給食

毎日の昼食は、自宅から持ってくるお弁当か、お弁当給食かの選択制になっています。

無添加・手作りの和食中心メニューを提供するFCNにご協力いただき、忙しいご家庭のお弁当作りをサポートします。

子どもたちは、昼食の時間をとても楽しみにしています。それぞれお弁当が違って子どもたちは全く気にすることなく、笑顔で昼食の時間を過ごしています。



## 毎日食べても飽きない、日替わりのお弁当です!

旬のお魚を味わってほしいと、「鯖の西京焼き」「鯖の南部焼き」「鰯の竜田揚げ人參ソース」など、味付けを工夫して、様々な魚料理を作っています。

#### 主食

玄米や雑穀を混ぜ、栄養価を良くしています。  
「普段家庭ではなかなか雑穀米を使うことがないのでありがたいです」(Sさん)

#### 食育メモ

毎日「食育メモ」をお弁当に添えてお届けします。  
「献立や食材のことを丁寧に弁当に添えていただき、娘と旬の食材の話ができたりと、ありがたいと思っています」(Yさん)



#### 主菜

「娘は魚が好きなのですが、家ではなかなか魚料理をしてあげられないので、お弁当で食べられて嬉しいようです」(Mさん)

#### 副菜

家庭では取りづらい海藻やきのこ、乾物などを積極的に取り入れています。  
「野菜は普段あまり好きじゃないけどおいしかった!」(Fさん)

施設紹介

# 緑あふれるキャンパスは、 1400本もの木々が茂る、 自然の宝庫です。

明星小学校は、明星幼稚園、明星中学校・高等学校と同じ府中キャンパス内にあります。約1400本の樹木が茂る森は植物の宝庫。

広い敷地内に、畑や田んぼがあり、自然観察、作業体験ができるのも魅力です。校舎をはじめ施設も充実し、安心して学校生活を送ることができるキャンパスです。

**① 人工芝の校庭**

雨が上がった後もすぐに遊べます。

**② 体育館**

校舎内の中心にあり、しっかり運動ができる広々とした屋内空間です。

**③ 総合体育館(プール)**

身長に応じて床の高さが調整できる自慢のプールです。

**④ 図書室**

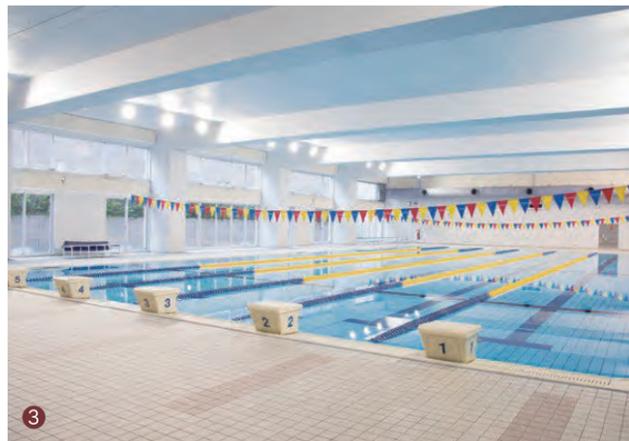
休み時間は、本好きの子どもたちであふれています。

**⑤ メディアルーム**

校内どこでもタブレットで学べるようWi-Fi環境を整えています。

**⑥ 英語室**

一体化されている机と椅子で、多様な授業形態を作り出すことができます。



明星っ子クラブ

## 放課後や長期休業中などに、家庭的な役割をもったあたたかい生活の場を提供いたします。

1日の流れ ※時間は一例となります

14:20	~15:00	15:00	15:30	18:00
<b>①入室</b>	<b>②勉強タイム</b>	<b>③おやつ</b>	<b>④自由時間</b>	<b>⑤最終下校</b>
授業終了後、明星っ子クラブルームの玄関から入室します。	入室したら、まず宿題に取り組みます。	(株)レバスト(学苑内カフェテリア)により、栄養価に配慮した軽食を毎日提供しています。	室内や体育館で、自由に遊びます。自分で過ごし方を決めて過ごすことができます。	府中駅・国分寺駅バス停・北門・南門まで職員が引率し、集団下校をします。

下校について

各家庭の生活スタイルに合わせて、18:00より前に好きな時間に下校することもできます。職員は約束の時間に下校ができるよう、声掛けを行います。



①小学校の校内にあるので安心です。



②日記や読書など静かに学習に向き合う時間を確保します。



③栄養価に配慮した軽食を毎日提供します。



④パソコンやおもちゃを使って自由に遊んだり、画用紙や毛糸を使って工作をしたりしている子もいます。体育館や校庭で遊ぶ時間もおり、体を動かすこともできます。



⑤各家庭の生活スタイルに合わせて、ご希望の時間に下校することができます。



放課後教室(習い事) 硬筆習字教室、スポーツ教室(biima sports)を実施しています。 ※2024年度より、そろばん教室を追加予定。



冬服

10月中旬から4月まで着用します。



合服

5月初旬の春先や10月下旬までの秋口の肌寒い日に着用します。



校内着

登校すると、黄色いポロシャツに、男子は半ズボン、女子はキュロットスカートの校内着に着替えます。ポロシャツの襟の色は3種類あり、自由に選ぶことができます。



運動着

赤い星のロゴマークがアクセントの運動着は半袖と長袖があり、男女共通です。体育の時間に紅白帽と合わせて着用します。

制服紹介

伝統を感じさせる、品のいいデザイン。活動的な小学生にふさわしく、動きやすさを重視しています。



夏服

5月中旬から10月下旬まで着用します。

安心安全

明星小学校は、セキュリティや安全対策に万全を期しています。



正門での守衛の見守り

正門・南門・北門それぞれに守衛を配置し、不審者の侵入を未然に防いでいます。また、登下校時の児童の交通誘導も行っています。



バスマナー教室

普段から登下校時に公共交通機関を利用している児童が多いので、京王バスと連携し、構内にバスを乗り入れてもらい、乗車マナーを確認する授業を行っています。

メール配信システム

児童の登下校の情報を、保護者の方の携帯電話やパソコンにメールで配信するシステム「れんらくアプリ」を活用しています。災害時や臨時休校などの情報、学校からのプリントもれんらくアプリを使って配信しています。





## 明星学苑の絆と 思いやりの心

長女が明星幼稚園に通っていたことがきっかけで、次いで明星小学校に進学しました。明星小学校では、児童と明星幼稚園の園児が触れ合う「にこにこの日」という素敵な機会がございます。このイベントでは、児童たちが園児に対してゲームのルールや折り紙の折り方などを、心を込めて教えながら過ごします。

当時、園児だった長女と同じ目線で、優しく教える姿、手を取り合っ  
て協力している様子を目撃し、とても清々しい気持ちになったことが  
ありました。この光景は次女や三女の時も変わることはありませんで  
した。

明星学苑の異学年交流を通して、他者に対する思いやりの心が育  
まれていると感じました。また、バスの中で高齢の方がいらっ  
しゃった際に、中学生が小学生に席を譲るよう話しかける場面を何  
度も目にしました。明星学苑の結びつきが思いやりの心を育み、社会  
に広がっていることに誇りを感じます。

## 探究心の刺激と 先生方の愛情

父親である私は、幼稚園から高校までの長きにわたり、明星学苑  
でお世話になりました。この学び舎での経験は、私の人生において大  
きな部分を占めています。明星学苑の教育は、一方的に教える指導  
ではなく、むしろ興味をもたせ、学ぶことの楽しさを大切にするもの  
でした。

現在、明星学苑には3人の子どもたちが学んでおり、4人目の子も  
同様にお世話になる予定です。凝念を通じて集中力を高め、体験教  
育を通して探究心を刺激する教育は、子どもの人格形成に深く影響  
を与えていると考えております。

登校時に子どもたちをさわやかな笑顔で迎え入れてくれる先生方  
の姿を見ると、本当に子どもたちに対して深い愛情をもって教育をし  
ていただいていると感じます。素晴らしい友だちとの出会いにも恵ま  
れ、充実した小学校生活を送れていることが、親としては何よりの喜  
びです。



緑豊かな自然の中で過ごした小学校での6年間、子どもながらに  
安心感をもって学んだ記憶があります。明星小学校では様々な授業  
を通し、責任の自覚と丁寧な言葉遣い、そして相手の立場に立って考  
えることの大切さを学びました。

現在私は2人の子どもの育児に奮闘する日々で、仕事と私生活の  
調和を取るのには簡単なことではありませんが、そんな中でもメリハリ  
をつけた生活を送れているのは教育理念の中にある凝念の精神が  
活きているのだと実感しています。明星小学校で出会った友人、そし  
て学び得たことが社会人となった今でも、私を支えてくれています。

伊藤 幸 / 2005年3月卒  
護衛署(皇宮警察本部)勤務

明星小学校では、主体性を育む授業や活動が多くあり、自ら進んで  
行動することの大切さや難しさを学びました。ひとつの問題につまずい  
たら、先生方が優しくサポートしてくださった安心感を今でも覚えてい  
ます。授業中にわからなかった算数の問題を休み時間に解いていた  
時、わからないで悲しくて落ち込んでいたら、先生がそっと肩を支えて  
励ましてくれました。「荻田さんなら大丈夫。こうやって考えてみたらど  
うかな」という優しい言葉と先生の表情が、私の救いになりました。

大学でも、小学校で身につけた主体性を活かし、ずっと学びたかった  
人間の心理について学び、将来の夢を叶えていきたいと思っています。

小学校での生活が今の私を作りあげました。あの時間は、今でも  
大切な宝物です。

荻田 百加 / 2018年3月卒  
立教大学 現代心理学部 心理学科 2024年4月入学





小学校の学びには失敗なんてない。  
いろいろな学ぶ楽しさを  
手に入れてほしい。

校長メッセージ

細水 保宏  
明星小学校 校長

子どもたちは知的好奇心の塊であり、五感で感じた疑問を全身で受け止め、考えようとします。この好奇心を大切に、保護者と教員が協力して子どもたちの疑問に向き合うことが、小学校教育の根本的な価値であると思っています。

子どもたちに向き合うことで、「知的好奇心」を育てることができます。「なんで、どうして」と子どもがつぶやく瞬間こそが「知的好奇心の種」が芽生える瞬間であり、その瞬間に子どもと一緒に疑問を考える姿勢が非常に重要です。小学校は子どもたちが抱く疑問に、大人たちが一体となって心を寄り添う場であり、子どもの知的好奇心に寄り添う大人が多いほど、子どもたちの学び方が豊かになります。そして、学び方が豊かな子は学習を楽しんで取り組むようになります。

この学びの姿勢を育てるために、本校では算数に力を入れています。算数は「先を読む力」を育てやすく、系統的に学習を進めることができる科目です。数の学習でも、量や図形の学習でも、系統的に進めることで子どもたちが「さっきの考えが使えるから、次も使えるかもしれない」と気づき、動き出すことができます。問題の解答だけでなく、

その過程を大切にすることで考える楽しさを子どもたちに伝えることができます。

私は小学校時代において「失敗」は当然のことであり、むしろ「成功のもと」を手に入れているのだと思っています。子どもたちが失敗を恐れずにチャレンジし、「学ぶことが楽しい」と感じることを大切にしています。できなかったことができるようになる、見えなかったものが見えるようになる瞬間は非常に楽しいものです。そんな瞬間を一人でも多くの子どもたちが体験できるよう、友だちとの協力や学び合いを通じて、各自が成長できる教室、そして学校を築いていきたいと考えています。

最後に、どんな子どもも学ぶことを楽しみ、豊かな心をもって成長していく。心にさわやかな風が流れる学校を目指し、子どもたち、保護者の方々、教職員一同がチームを組んで一緒に学校を作っていく、それが私の学校づくりの強い想いです。ぜひ、一緒に創っていきませんか。



Map

- お車でのご来校はご遠慮ください。
- ・JR中央線・西武線「国分寺駅」南口より京王バス(2番乗り場)「府中駅」行乗車(約7分)「明星学苑」下車
  - ・京王線「府中駅」北口より京王バス(3番乗り場)「国分寺駅南口」行乗車(約7分)「明星学苑」下車
  - ・JR武蔵野線「北府中駅」より徒歩約15分

明星小学校の教育

「健康、真面目、努力」の校訓に基づき、明るく、強く、正しい精神を体得させ、あくまでも良識と実践力のある心身ともに健全な児童・生徒等の育成を目的として創立以来歩んでいます。

教育目標

「賢さ」と「豊かさ」を兼ね備えた  
輝きをもった人の育成

生活目標

- ・心身のバランスを身につける低学年
- ・学ぶ喜びを知り、チャレンジ精神を養う中学年
- ・自ら考え行動する力と友人とのつながりの中で協調性を育む高学年

教育内容・教育方法

良識と実践力のある子どもの育成を目指しています。

- 低学年／心身のバランスを整え、物事を正しく感じ取る。
- 中学年／何事にも自ら進んでチャレンジし、意見を伝え合う。
- 高学年／自分で課題を見つけて取り組む。



〒183-8531 東京都府中市栄町1-1  
TEL:042-368-5119 <https://www.meisei.ac.jp/es/>

学校法人明星学苑  
明星幼稚園 明星小学校 明星中学校・高等学校 明星大学



明星小学校  
ウェブサイト



@meisei\_es

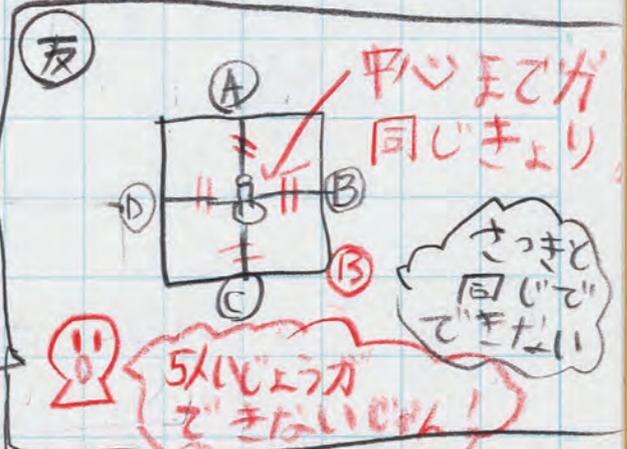
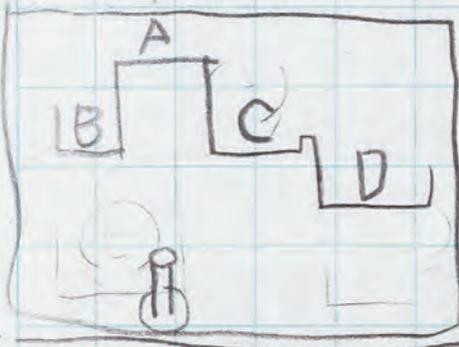
明星小学校の「今」をお届けします!

めいせい  
**明星の算数は、**

**人間力。**

★公平ならび方を考えよう。

① そうだね。下のようにして  
みて!



がができるでしょ。  
からなげなきが  
とおくから  
てん。

のほ  
い

